



有限会社スリーエーシステム SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 上田 英雄

SDGsの達成に向けた取り組み

安全運転を通じて『食品物流会社』のあるべき姿を目指す

- ・当社は食料品を取り扱う物流会社として、安全運転はもちろん、高いレベルの品質管理と食品ロスの徹底的な削減が求められています。
- ・そこで、日々の体調管理や定期的な健康診断によりドライバーの健康への配慮を行っているほか、ドライバーへの技術を教え「あるべき姿」の実現につとめています。
- ・また、トラック全車に導入済みの『デジタルタコメーター』を活用し、「エコドライブ」と「安全運転」を推進していきます。具体的には、ドライバーの運行結果を100点満点で評価し、一定以上のドライバーを表彰する制度の運用を開始します。



【指標】 2030年 ドライバーの『デジタルタコメーター』の平均得点 95点以上のドライバーの割合 100%

地域人材や女性を積極採用し、ダイバーシティ経営を推進する

- ・事業の拡大を計画していることから、これからも地域人材（特に女性）を積極的に採用していきます。
- ・短時間勤務等の多様な働き方に関する制度を充実させ、再就職したい女性を積極的に採用していきます。また、女性のリーダー職を計画的に育成していきます。
- ・これらをはじめとした取り組みにより、『物流会社の2024年問題』に前向きに取り組んでいきます。



**【指標】 2023年 女性従業員の割合/女性リーダーの数 16%/0名 ⇒ 2030年 30%/3名
地域人材の新規採用数 ⇒ 2030年まで 累計 20名**

環境、顧客にやさしい物流サービスを提供していく

- ・数多く所有する配送トラックについては、順次環境配慮型のトラックへ入れ替えを行っています。
- ・また、輸送の効率化や配送ルートの見直しを継続し、引続きCO2排出量の削減につとめています。
- ・ドライバーへは、省エネ運転の講習やミーティングを定期的実施し、環境にやさしい物流サービスの提供を行っています。



【指標】 2023年 社有車の環境配慮型車両の比率 25% ⇒ 2030年 85%

確かな運転技術やコンプライアンスの徹底により、物流会社としての責任を果たしていく

- ・物流会社としての責任を果たすため、「運行管理者」や「整備管理者」の資格保有者を増やしていきます。
- ・ドライバーへは、講習会での技術指導に加え、指導員が同乗して直接運転技術の指導を行うことで、交通ルールを遵守し、確かな運転技術を持つ物流会社を目指していきます。



【指標】 2023年 運行管理者資格の取得者割合 20% ⇒ 2030年 30%